

令和5年度特定設備事故届出状況（遊戯施設）

番号	事故発生日	事故の種類	事故状況	建物用途	被害者の年齢層	人数	症状	被害程度	再発防止対策の状況
1	5/4	その他・不明	走行後の最終ブレーキにて車両が停車した際に安全バーで頭部をぶつけた。	遊園地	6～12歳	1	頭部打撲	入院不要	乗車前案内で、走行中や停車時に衝撃があるため安全バーをしっかり持つよう口頭と看板にて説明しており、当該事案の乗車時も漏れなく行っていたが、負傷者は最終ブレーキの停止時に乗車姿勢を崩していた。当該事案発生後に営業を中止し、車両や当該ブレーキ等の点検を行ったが異常はなく、試運転時も当該ブレーキの衝撃は通常通りのものであった。再発防止のため、当該事案を関係者に共有し、乗車前案内を確実に行うよう改めて周知した。
2	5/21	その他・不明	手を上げた状態で乗車しており、旋回コース付近で安全バーで胸を打った。	遊園地	13～19歳	1	胸骨骨折	入院不要	乗車姿勢に関する案内は、看板・口頭にて既に行っている。
3	6/2	その他・不明	雨によるスリップのため、乗降場に戻ってきたコースターが停止位置に停止できず、乗客がコースターから降車するまでに約30分間要した。	遊園地	20～64歳	1	足首捻挫・緊張	入院不要	ただちに設備点検を行ったが異常はなく、また、コースターは足首に過度な負担がかかる構造となっておらず、乗車前後の監視カメラ映像でも痛めた様子は確認できなかったため、受傷とコースターの因果関係は不明と判断した。そのため、新たに対策を講じる予定はない。
4	7/8	その他・不明	乗車後に首(右後ろ)に痛みを感じた。	遊園地	20～64歳	1	頸椎捻挫	入院不要	利用制限および乗車姿勢等に関する案内は、看板・映像などで既に行っている。
5	7/31	体調不良等	乗車後にめまいを発症した。	遊園地	20～64歳	1	めまい	入院不要	アトラクションに関する特性や利用制限・注意事項等は、ホームページや施設内各所で既に喚起している。
6	8/7	機械的トラブルなど	機械が緊急停止し46分間乗車状態で待機され、腰痛や手足にしびれを感じた。	遊園地	20～64歳	1	腰痛や手足にしびれ	入院不要	運航停止時の場内アナウンス内容を見直す
7	8/28	その他・不明	VRゴーグルが脱げ、首を痛めた	遊園地	6～12歳	1	頸椎捻挫	入院不要	VRゴーグルに関する装着方法や注意事項は待ち列においてデモンストレーションを既に行い案内している。
8	9/5	運行管理上の不注意による	乗車案内中、乗り物を閉じるドアと接触	遊園地	20～64歳	1	左肘打撲	入院不要	ドア閉操作時にゲストの身体が車内に収まっていることを容易に目視確認できるように蛍光テープ貼付等の視認性向上を行う予定。クルー全員に対しドア閉操作手順の再教育を行う予定
9	9/24	その他・不明	演出に驚いた際に腰を打った	遊園地	20～64歳	1	腰に痛み	入院不要	「ホラーコンテンツが苦手な方は体験をご遠慮ください」という旨の注意喚起をHPや看板で既に行っている。
10	10/1	その他・不明	カーブにて身体を振られ首を痛めた模様。	遊園地	20～64歳	1	首に痛み	入院不要	出発前の安全確認と放送による案内の再確認を徹底
11	10/2	その他・不明	身体を振られたことで、背中に痛みを感じた。	遊園地	20～64歳	1	背中の痛み	入院不要	アトラクションに関する特性や利用制限・注意事項等は、ホームページやアトラクション入口で既に喚起しているが、乗り場直前にも看板を追加することで注意喚起強化を図った。
12	10/3	体調不良等	乗車中に意識を失う。	遊園地	20～64歳	1	痙攣発作による意識喪失、左肩脱臼	入院不要	利用制限および乗車姿勢等に関する案内は、看板・映像などで既に行っている。
13	10/25	その他・不明	コースター降車後に左首後方から肩甲骨にかけて痛みを感じた。	遊園地	20～64歳	1	首に痛み	入院不要	音声による注意喚起について、内容を一部変更して、注意喚起の強化を図ることとした。
14	12/20	その他・不明	走行後の最終ブレーキにて車両が停車した際に安全バーで頭部をぶつけた。	遊園地	13～19歳	1	頭部打撲	不明	当該事案を関係者に共有し、乗車前の案内を確実に行うよう周知した。
15	12/26	その他・不明	メリーゴーランドから降車する際に踏み外して、ターンテーブルから転落した。	遊園地	65歳以上	1	右足大腿骨転子骨折	3週間未満の入院	回転舞台と床面は明確に色分けされているうえ、回転舞台端部には赤色塗装を施しており、既に視認性が高いため、新たに対策を講じる予定はない。
16	3/5	その他・不明	VRゴーグルがすれ、目に痛みを感じた。	遊園地	20～64歳	1	角膜に傷がはいっている恐れ	入院不要	待ち列においてVRゴーグルの装着方法を案内しているとともに、乗場直前では眼鏡をかけたまま乗車できるか否かを判別するため眼鏡サイズを確認している。